



# 吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

重点目標 未来と仲間を信じ、努力を惜しまず、学び続ける生徒の育成

うきは市立吉井中学校  
第 2 号

令和6年5月16日 発行

文責 校長 竹並俊和

## 授業参観、進路説明会、PTA総会へのご出席ありがとうございました。

4月27日(土)に、授業参観(1・2年生)、進路説明会(3年生)、PTA総会、各種委員会が行われました。多くの保護者に参加していただきました。ありがとうございました。授業参観では、子どもたちの授業での様子を見ていただけたと思います。進路説明会では、高校入試について、スケジュール、推薦規定、奨学金制度についての説明を行いました。3年生はこれからの長い人生を展望し、「自分は将来どのように生きたいのか」、「自分の特性を生かすには、どのような職業を選べばよいのか」…というようなことも視野に入れて自分の進路を決めていってほしいと思います。3年生の生徒一人一人が、進路実現に意欲と自信をもって臨めるように学校と保護者・地域が協力し支援していきましょう。PTA総会にご参加いただいた保護者の皆様をはじめ、新旧役員の皆様、様々な役割を担っていただいた皆様、本当にありがとうございました。昨年度の事業報告、決算及び本年度の役員体制や事業計画、予算について、審議と承認を得ることができました。無事本年度のPTAの活動のスタートが切れました。ありがとうございました。また、総会の中での私の挨拶では、本年度の学校教育目標「高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成」、重点目標(本年度1年間で育てたい生徒の姿)「未来と仲間を信じ、努力を惜しまず、学び続ける生徒の育成」についても触れさせていただきました。今後も生徒、保護者、地域の方々、そして教職員が力を合わせ、落ち着いた学校生徒の力を伸ばす学校づくりを行っていきましょう。皆様のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



【2年1組授業参観】





【3年生進路説明会】

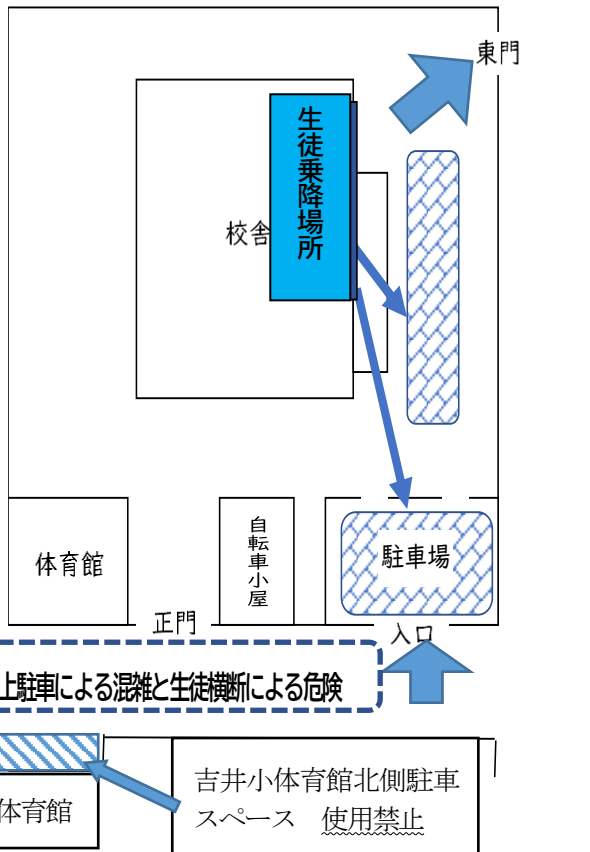
## 生徒送迎は、本校駐車場(敷地内)をご利用ください！

一方通行(南側入り口→東門)でお願いします。

PTA 総会の連絡でもお伝えしましたように、生徒の送迎は、学校敷地内の駐車場をご利用していただくこととしております。

学校南側の道路に駐車して乗降することは、道路の渋滞を招くとともに生徒が乗車のため道路横断する際、交通事故の原因にもなりかねませんので、ご遠慮いただきますようお願いいたします。送迎の際は、図に示しております通り、南側駐車場入り口から入っていただき、生徒乗降場所で乗降の後、東門から出ていただくようお願いいたします。

なお、吉井小学校体育館北側の広い駐車スペース右の図で  の部分での送迎はしないでください。吉井小学校の送迎のルールが、東側から西側へ向けた一方通行となっており、中学校の送迎の車が、西側から  の部分に入ってきて危険だという連絡もいただいております。ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。



## 生徒による校則の見直し ～新たな校則でのスタートを切る～

近年の気温の上昇による暑さ対策や、学校を取り巻く環境の国際化、多様な性の在り方に対する意識の高まりなどを背景として、校則に関する世論も高まっており、各学校の状況に応じて制定されていた校則全般について、社会の変化に適応し、生徒の人権を尊重したよりよい校則への見直しの動きがありました。これらの状況を受け、吉井中学生会でも、昨年度2学期より、生徒会執行部を中心に吉井中学校の校則の見直しを行ってきました。生徒の誰もが快適に学校生活を送ることができるよう、安心・安全・健康をテーマとし、社会に通用する校則をつくろうと校則検討委員会を立ち上げ、各月2回のペースで行い、半年にわたり協議してきました。校則検討委員会は、3年生、2年生、1年生の代表から構成されました。生徒全員にタブレットを使ったアンケートを取り、一人一人の意見を大切にしながら話し合いを進めました。つくり上げたものを原案とし、3月の生徒総会で協議・採決しました。本年度4月より新たなルールでスタートを切っています。

また、本年度より1年生が新しい制服になりました。新しい制服についても先ほどの校則検討委員会で検討しています。ただし、着用前と、実際の着用した現状、経済的な負担軽減等の視点から、問い合わせをいただいております。令和7年度の新入生の中学校説明会までに現状等を鑑み、ルールの整理を行います。整理されたものについては、生徒、保護者の皆様に改めて提示します。ご協力の程、よろしくお願いします。

## 1年間を振り返り、校長として感じること

昨年、印象に残っていることは、生徒が学校行事に精一杯取り組む姿です。体育祭での生徒一人一人の表情は、笑顔にあふれ、真剣な眼差しで精一杯競技に挑む姿が見られました。文化祭では4年振りにもかかわらず、全クラスが、心に響く合唱を披露しました。圧巻だったのは、3年生の卒業式での「正解」の学年合唱でした。生徒が真剣に取り組む姿勢を持つことで、生徒は大きく変容し、成長します。その様子が見て取れました。子どもが良い方向に大きく変わることは、保護者の皆様にとっても、私たち教師にとっても大きな喜びです。このような姿をこれからも共有し、吉井中の伝統として大切にしていきたいです。



【卒業式での3年生合唱『正解』】

一方、課題もあります。ここでは2つの課題について述べます。1つは、忍耐力、我慢する力を持つてほしいことです。日常生活を送るうえで、我慢をすること、我慢が必要となる場面が必ずあります。「携帯はしばらく扱わないでおこう。」「宿題は早めにとりかかろう。」などのように、自分が無性にしたいことを控え、自分が面倒くさいと思うことに取り組むためには、我慢する力が必要です。寒くなった頃の朝、遅刻をする生徒が増えることがありました。どれくらいの遅刻かというと5分以内の遅刻です。もう少しだけ頑張れば、もう少しだけ我慢して取り組めばできるのに残念なことです。これから先の社会において、忍耐力を持つことは、自己実現へ向けての大きな力となります。

2つは、グループの問題です。いじめや非行の行動を考えたとき、その多くは一人ではなくグループでしてしまうことがほとんどです。一人一人は、しっかりと考え行動できる力を持っていても、グループにいる時に、「自分だけではない。」「あの子がするなら自分もやってもいいかな。」「自分ひとり断ることはできない。」といった気持ちに陥ることがあります。この気持ちになるのは、生徒たちだけではなく、私たち大人の中でも起こることです。いつも同じグループで集まると、悪いと分かっているにもかかわらずブレーキがかからなかったり、引き返せなかったりする傾向が出てきます。悪いと分かっているでもしてしまい、それを面白いと感じ、エスカレートし、失敗を繰り返してしまいます。その中で、自分自身が嫌になり、自分が嫌いになってしまうこともあります。いつも同じグループで過ごすのではなく、クラスの友達や同じ班の友達との会話や交流を大切にする生徒になってほしいです。

「なんで学校にこんといかんと?」「なんで学校に行かんといかんと?」と尋ねられたら、言ってください。「自分を変えるために学校へ行くとよ。」「自分をよい方向に変えるために学校に行くとよ。」と。私たち教師も、保護者の皆様と一緒に子どもに伝えていきたい内容です。

いろんな先生が、いろんな友達や先輩、後輩がいる、この吉井中で豊かに自分を変えていって欲しいと思います。今後とも吉井中の教育活動にご理解とご協力をお願いします。